Panasonic

LEDスポットライト（屋外用）

取扱説明書
保管用

灯具ユニット品番	オプション品番	直流電源ユニット品番
NNY24000C（白色：狭角） NNY24001C（電球色：狭角） NNY24002C（白色：中角） NNY24003C（電球色：中角）	NNY28071C（ポールタイプ） NNY28072C（スパイクタイプ） NNY28073C（床面取付ベースタイプ） NNY28074K（バイスタイプ）	NNY28002C（1～16灯用） NNY28070C（1～6灯用）

※灯具ユニット、オプション、直流電源ユニットはそれぞれ別売です。
・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず電気工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

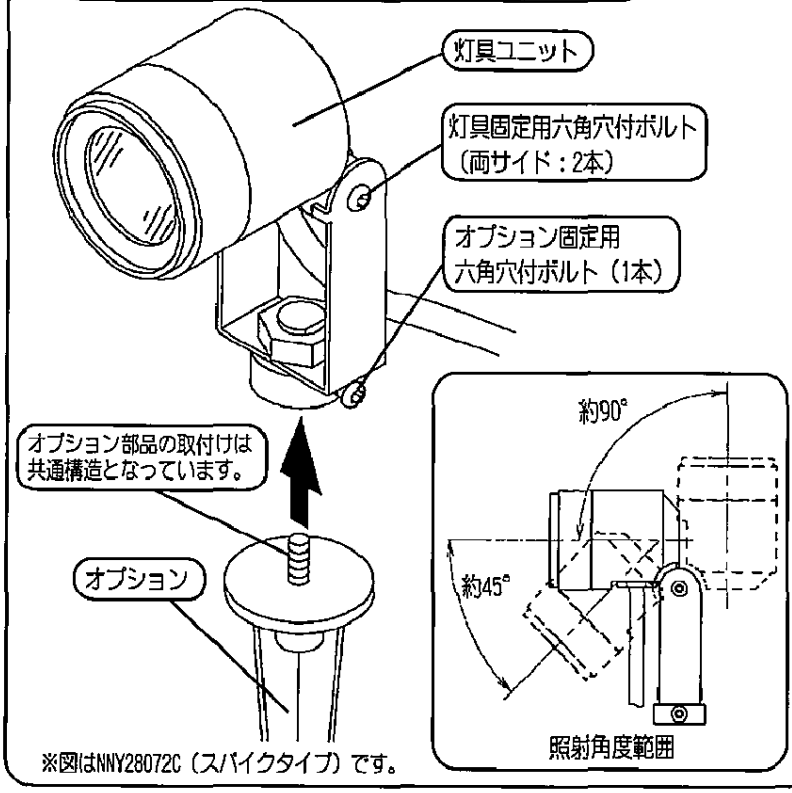
⚠警告

●**施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。**施工に不備があると火災・感電・落下の原因となります。
●**灯具ユニットを点灯させるのには、専用の直流電源装置（別売）を使用する。**
適合直流電源装置以外での使用は火災・破損の原因となります。
●**器具を改造しない。**火災・感電・落下の原因となります。
●**表示された電源電圧（定格電圧±6%）の電源で使用しない。**火災・感電の原因となります。
●**この器具は一般屋外用（防雨型）器具です。振動や衝撃の多い場所、海岸隣接地、腐食性ガス、粉じんの影響を受ける場所、浴室など湿気の多い場所では使用しない。**火災・感電・落下の原因となります。
●**器具の耐風速は40m/sです。これ以上の風速を受ける場所では使用しない。**器具破損の原因となります。
●**大雨等で冠水のおそれのある場所では使用しないで。**浸水・感電・火災の原因となります。
●**配線する際など、電線に張力をかけない。**断線し、火災・感電の原因となります。

⚠注意

●**周囲温度は−5℃～35℃以外では使用しないでください。**ちらつきや器具の短寿命・火災の原因となります。
●**LEDにはバラツキがあるため、同一商品でも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合があります。ご了承ください。**
●**照射距離が近い時や照射面によって、光ムラが気になる場合があります。ご了承ください。**

各部のなまえと取付けかた



※図はNNY28072C（スパイクタイプ）です。

照射角度範囲

1.取付前の確認
・器具質量（0.37kg）及び操作力に十分耐える様に、取付部の強度を確保してください。
不備がありますと器具の転倒の原因となります。

2.灯具ユニットにオプション（別売）を取付ける
1）オプション固定用の六角穴付ボルト（1本）を緩めて、オプションを取付ける。
2）オプション取付後、六角穴付ボルト（1本）にて、オプションを固定する。

3.器具を施工する
・器具の施工方法は2ページの（器具の施工方法）を参照してください。

4.照射角度を調整する
1）灯具を持ち、灯具固定用六角穴付ボルト（2本）をゆるめて照射角度を調整する。
2）照射角度調整後、灯具固定用六角穴付ボルト（2本）にて灯具を固定する。
注意）灯具は水平回転方向に可動しないので、無理に方向を変えないでください。
無理に可動すると、器具破損のとなります。

5.直流電源ユニット（別売）に接続する
・直流電源装置の接続は、3ページの（器具の接続方法）を参照してください。

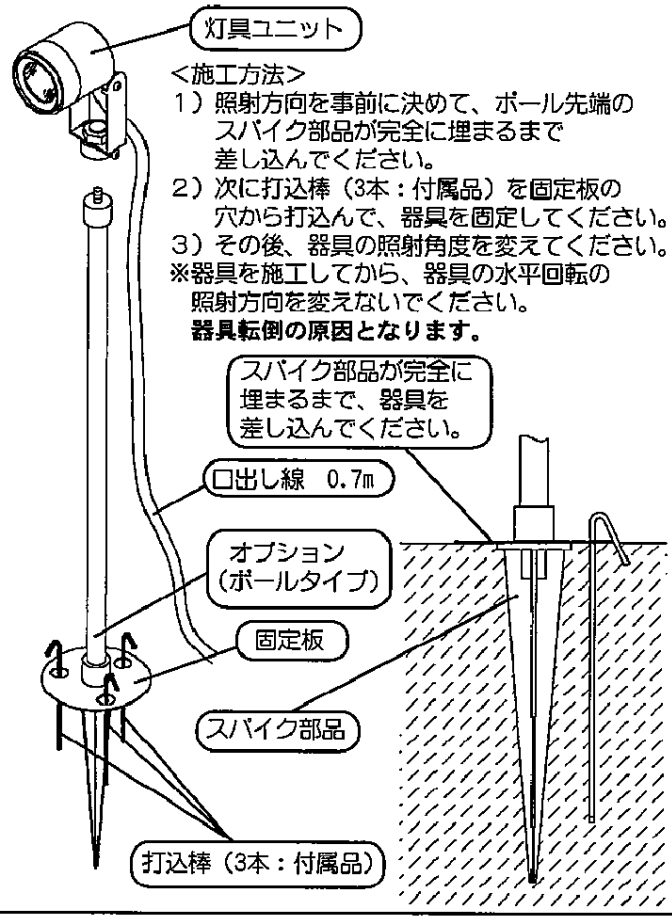
器具の施工方法

オプション部品は器具施工前に取付けてください

⚠ 警告

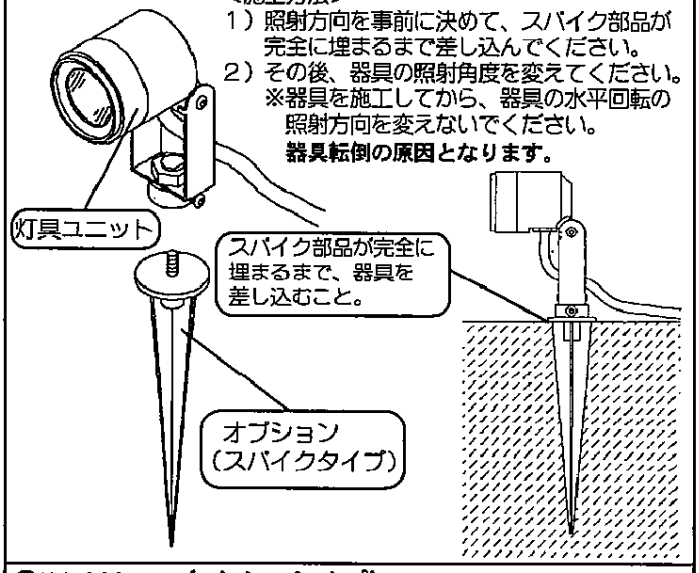
施工は、取扱説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

●NNY28071C（ポールタイプ）



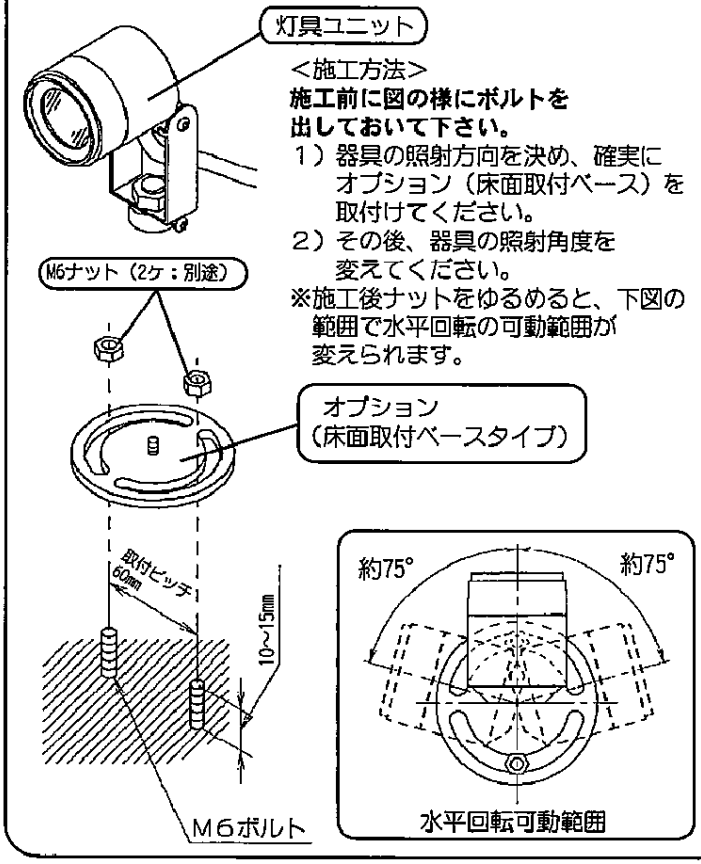
<施工方法>
1）照射方向を事前に決めて、ポール先端のスパイク部品が完全に埋まるまで差し込んでください。
2）次に打込棒（3本：付属品）を固定板の穴から打込んで、器具を固定してください。
3）その後、器具の照射角度を変えてください。
※器具を施工してから、器具の水平回転の照射方向を変えないでください。
器具転倒の原因となります。

●NNY28072C（スパイクタイプ）



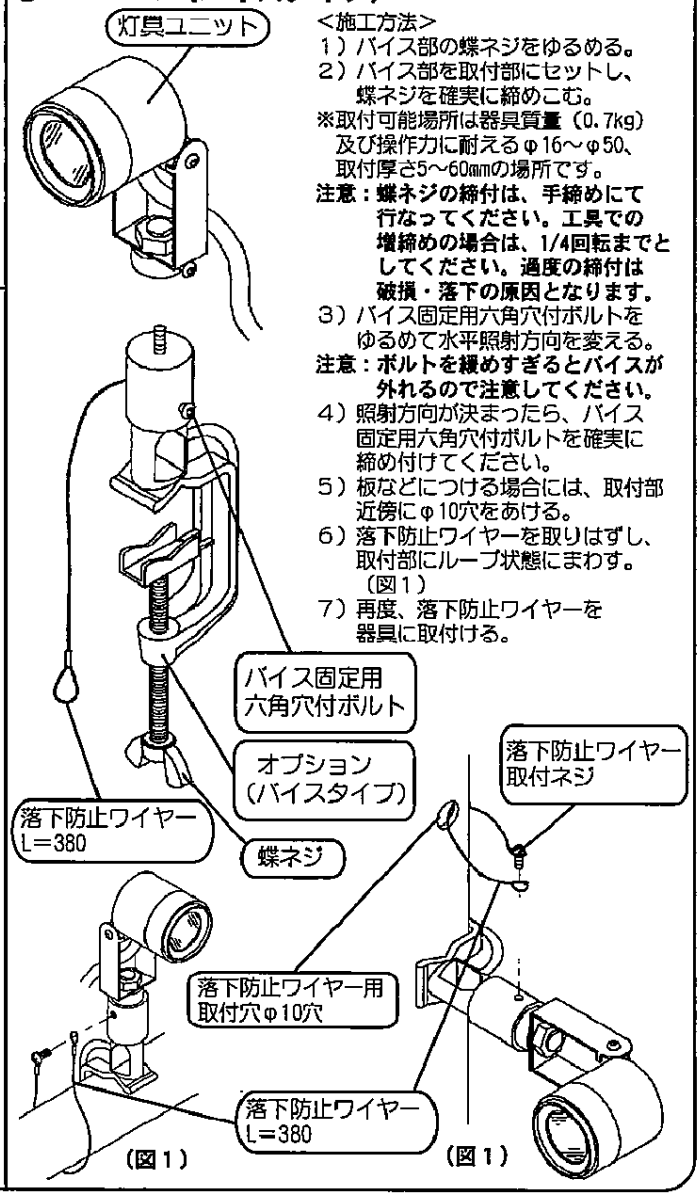
<施工方法>
1）照射方向を事前に決めて、スパイク部品が完全に埋まるまで差し込んでください。
2）その後、器具の照射角度を変えてください。
※器具を施工してから、器具の水平回転の照射方向を変えないでください。
器具転倒の原因となります。

●NNY28073C（床面取付ベースタイプ）



<施工方法>
施工前に図の様にボルトを出しておいて下さい。
1）器具の照射方向を決め、確実にオプション（床面取付ベース）を取付けてください。
2）その後、器具の照射角度を変えてください。
※施工後ナットをゆるめると、下図の範囲で水平回転の可動範囲が変えられます。

●NNY28074K（バイスタイプ）

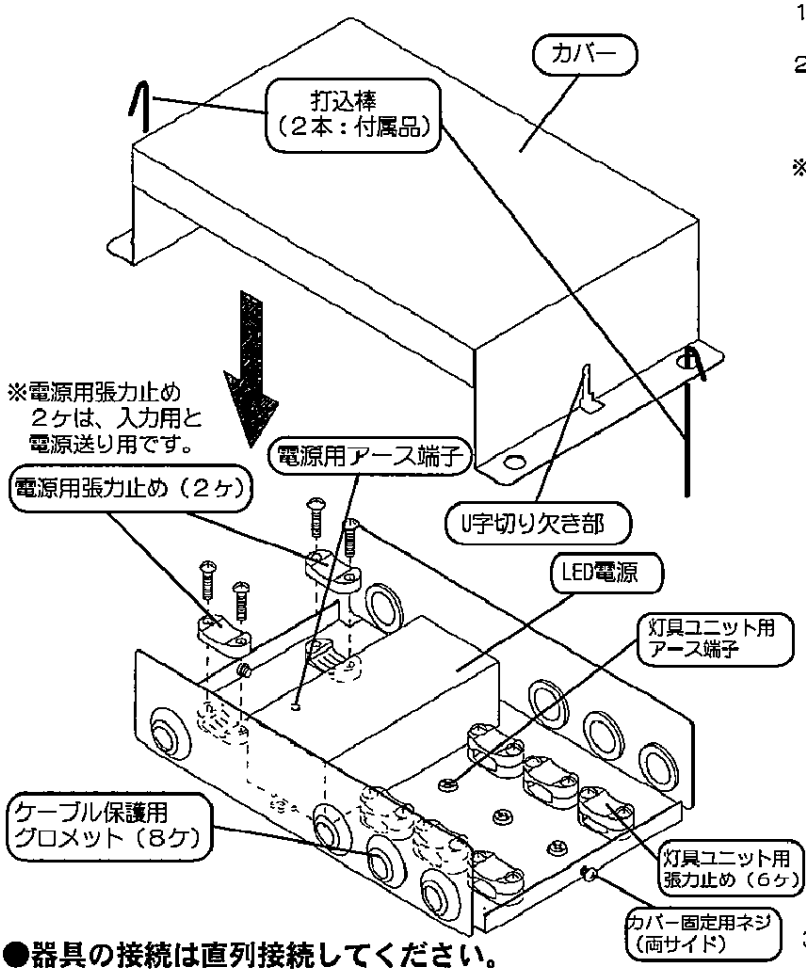


<施工方法>
1）バイス部の蝶ネジをゆるめる。
2）バイス部を取付部にセットし、蝶ネジを確実に締めこむ。
※取付可能場所は器具質量（0.7kg）及び操作力に耐えるφ16～φ50、取付厚さ5～60mmの場所です。
注意：蝶ネジの締付は、手締めにて行なってください。工具での増締めの場合は、1/4回転までとしてください。過度の締付は破損・落下の原因となります。
3）バイス固定用六角穴付ボルトをゆるめて水平照射方向を変える。
注意：ボルトを緩めすぎるとバイスが外れるので注意してください。
4）照射方向が決まったら、バイス固定用六角穴付ボルトを確実に締め付けてください。
5）板などにつける場合には、取付部近傍にφ10穴をあける。
6）落下防止ワイヤーを取りはずし、取付部にループ状態にまわす。（図1）
7）再度、落下防止ワイヤーを器具に取付ける。

器具の接続方法

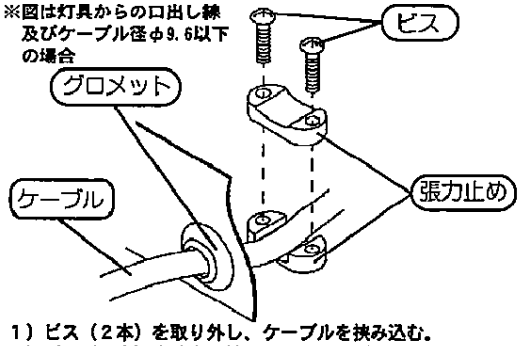
●NNY28070C（1～6灯用）の場合
※NNY28002C（1～16灯用）は専用の取扱説明書を参照してください。

⚠警告
施工は、取扱説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

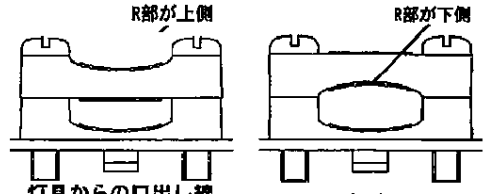


<接続方法>
1）両サイドのカバー固定ネジを緩めて、カバーを取りはずす。
2）グロメットにケーブルを差し込み、張力止めでケーブルを固定する。
適合ケーブル：キャブタイヤケーブル　φ9.2～φ13
及び灯具からの口出し線
※グロメットには薄膜が付いていますので、使用するグロメットのみ薄膜を破ってください。

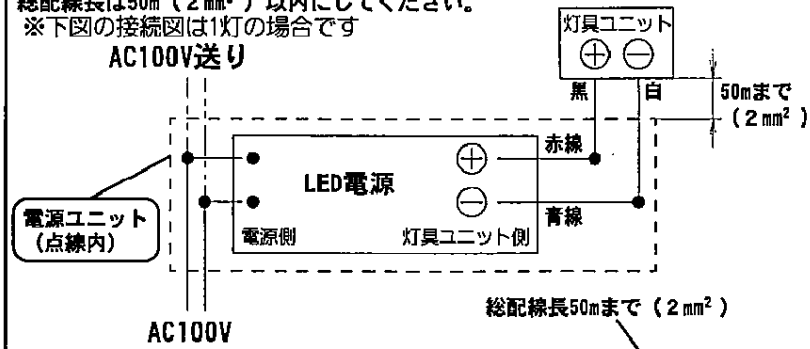
張力止め部品固定方法
※図は灯具からの口出し線及びケーブル径φ9.6以下の場合



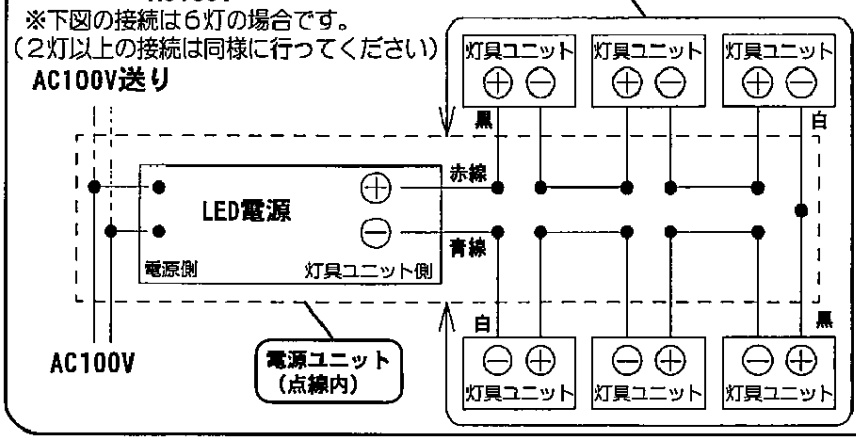
1）ビス（2本）を取り外し、ケーブルを挟み込む。
2）ビス（2本）を確実に締め込み、ケーブルを固定する。
注意：ケーブル径により、張力止め部品の締付け方向が異なりますので注意してください。（下図参照）



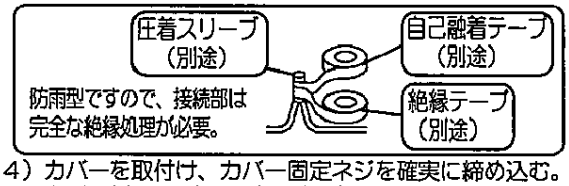
●器具の接続は直列接続してください。
灯具口出し線を延長する場合、結線部は防水中継ボックスを使用してください。灯具は直列接続です、接続する灯具までの総配線長は50m（2㎟）以内にしてください。
※下図の接続図は1灯の場合です



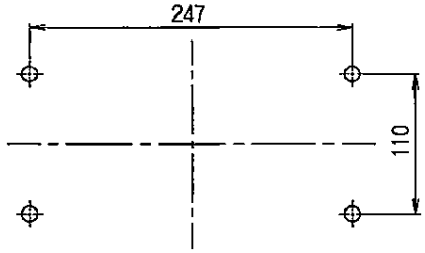
※下図の接続は6灯の場合です。
（2灯以上の接続は同様に行ってください）



3）電源ケーブル及びアース線を接続する。
●灯具ユニットの口出し線は黒線が+側、白線が－側、緑線がアース線となっています。
※電源ケーブルの接続部は圧着スリーブ（別途）等で確実に結線して、自己融着テープ（別途）で処理し、絶縁テープ（別途）でテーピングしてください。
接続が不完全な場合、火災・感電・点灯不良の原因となります。



4）カバーを取付け、カバー固定ネジを確実に締め込む。
・カバー側面のU字切り欠き部がカバー固定用ネジにくるまでカバーをはめ込むこと。
5）打込棒（2本：付属品）にて、確実に直流電源ユニットを固定してください。



●ボルト施工の場合
上記の寸法でM10ボルトを出してください。
（出代は10～15mm）

取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●**器具を改造しない。**火災・感電の原因となります。

●**異常を感じたら速やかに電源を切り、販売店・電気工事店に相談する。**
火災・感電の原因となります。

●**アルカリ系洗剤は使用しない。**強度低下による破損の原因となります。

⚠注意

●**お手入れの際は必ず電源を切って、器具が十分に冷えてから行ってください。**やけどの原因となります。

●**布や紙等燃えやすい物で覆ったりかぶせたりしないでください。**火災の原因となります。

●**照明器具には寿命があります。設置して１０年※経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。**
点検・交換してください。
ＬＥＤ光源は寿命が来ても、暗くなりますが点灯し続けます。
点灯できるからといって継続して使用が可能というわけではありません。
※使用条件は周囲温度３０℃、１日１０時間点灯です。

● **3年に1回は、工事店等の専門家による点検をお受けください。**
点検せずに長期間使い続けるとまれに、火災・感電・落下などに至るおそれがあります。

●**周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。**

●**LEDにはバラツキがあるため、同一商品でも商品ごとに発光色・明るさが異なる場合があります。ご了承ください。**

保証について

●**保証について**
この商品の保証期間は1年間です。但し消耗品は除きます。
詳細は弊社カタログをご参照ください。

●**保証書について**
保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

●**補修用性能部品について**
弊社はこの器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ　⚠注意（必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。）

●**器具の清掃について**・・・・・・・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。

●**光源について**・・・・・・・・・・・・この器具はLEDを光源に使用しており、長寿命なのでメンテナンスの手間が軽減できます。　LEDの交換はできません。

●**電源について**・・・・・・・・・・・・この器具は専用の直流電源ユニットが必要です。必ず適合の直流電源ユニット（別売）を使用してください。
適合の直流電源ユニット以外の使用は、火災・感電・器具破損の原因をなります。

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571-8686 大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120-878-365（フリーダイヤル）0120-878-236（FAX）

KE0407-030112